

TDB景気動向調査(北関東ブロック・茨城県)

—2024年1月調査—

2024年2月5日

景気DI=43.3	前月比 ▲ 1.9	3カ月ぶりに悪化
景気DI	「茨城」の景気DIは前月比1.9ポイント減の43.3となり3カ月ぶりの悪化。前回の2023年12月調査では人出増などから2年ぶりに45を上回るところまで回復したものの、続かず再び悪化に転じた。「能登半島地震」の直接的な被害は聞かれなかったが、消費マインド等への影響が避けられず、景況感を冷え込ませた。	
規模別DI	「大企業」は前月と変わらない44.1。一方、「中小企業」は前月比同2.1ポイント減の43.2、「小規模企業」も同じく2.1ポイント減の43.6、いずれも3カ月ぶりの悪化となった。「中小企業」「小規模企業」は消費マインドの冷え込みに加え、原材料価格の上昇や高止まり、2024年問題などがマイナス要因。	
業界別DI	『その他』を除く9業界中『小売』『運輸・倉庫』など6業界が悪化。改善したのは『農・林・水産』など2業界、『金融』は横ばいだった。悪化幅が一番大きかった『小売』は比較的好調だった年末商戦の反動が主な要因。一方、悪化幅が大きい『運輸・倉庫』は2024年問題を目前に控え、先行きを懸念したことによるもの。	
先行き見通しDI	「3カ月後」の46.3は前月と比較し横ばいであったが、「6カ月後」45.7、「1年後」48.1は前月を上回った。企業からは、物価上昇や2024年問題、「能登半島地震」の心理的な影響など、短期での改善には期待できないといった声が多く聞かれた。景気DIの本格的な改善は早くとも1年先と見る企業が多い。	
概況	物価高や人手不足等、既存の悪材料に「能登半島地震」の心理的な影響が加わり、企業マインドを押し下げた。さらにここに来て、「中国の景気が落ち込めば、大幅な受注減が避けられない」など、海外経済の減速を懸念する声が多くなってきている。その一方で、「4月以降の賃上げ次第、特に中小企業の賃上げに注目」「2024年問題の対応でモーダルシフトが進むことに期待」等、先々を期待する意見も聞かれる。しかし、足もとでは物価高、人手不足など景況感を下押しする材料の方が多く、県内の景気DIは当面一進一退の状態が続くと見られる。	

【県別景気DI】

	順位	(前年同月順位)	回答数	(%)	1 '23	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1 '24	前月比	3ヵ月後	6ヵ月後	1年後
茨城	22	(38)	192	42.1	39.6	40.0	42.7	43.0	43.1	43.7	43.6	42.9	43.3	43.0	43.1	45.2	43.3	▲1.9	46.3	45.7	48.1
栃木	28	(18)	136	36.8	42.0	42.5	41.8	42.8	44.0	43.6	44.7	46.6	42.1	44.6	43.7	43.2	42.6	▲0.6	43.1	46.0	46.3
群馬	36	(29)	176	37.6	40.7	41.3	43.0	41.8	42.0	41.7	42.4	41.3	43.4	43.2	41.9	42.6	41.2	▲1.4	43.9	46.5	47.5
山梨	40	(17)	112	43.4	42.2	40.5	42.4	45.7	44.4	44.9	41.9	42.7	43.6	43.4	44.4	43.8	40.2	▲3.6	43.6	46.4	47.3
長野	44	(27)	283	45.7	40.8	42.1	42.8	43.8	43.7	41.7	42.7	42.8	42.2	42.0	41.4	41.4	38.6	▲2.8	41.9	45.3	48.2
北関東	8	(6)	899	41.4	40.9	41.4	42.6	43.3	43.4	42.8	43.1	43.1	42.9	43.0	42.6	43.0	40.9	▲2.1	43.6	45.9	47.6
全国			11,431	41.9	42.1	42.1	43.9	44.6	45.4	45.0	45.2	44.9	44.4	44.7	44.8	44.9	44.2	▲0.7	46.1	47.0	48.0

※回答数は最新の調査時の有効回答数で、(%)欄は有効回答率

※過去13カ月の景気DI値欄の網掛けは前月比悪化、下線・斜体は同横ばい

※県別の順位は全国47都道府県中、『北関東』の順位は全国10地域中の景気DI 網掛けは前年同月比低下

【業界別景気DI(茨城県)】

	回答数	1 '23	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1 '24	前月比	3ヵ月後	6ヵ月後	1年後
農・林・水産	4	33.3	43.3	37.5	33.3	37.5	37.5	37.5	41.7	43.3	46.7	33.3	33.3	41.7	8.4	41.7	41.7	41.7
金融	1	58.3	58.3	50.0	58.3	58.3	58.3	50.0	50.0	33.3	50.0	33.3	50.0	50.0	0.0	50.0	50.0	50.0
建設	40	43.7	39.9	42.0	41.4	44.0	44.3	45.3	44.0	46.7	45.6	46.1	47.4	45.4	▲2.0	48.3	46.7	47.5
不動産	4	41.7	41.7	55.6	52.8	52.4	53.3	45.8	42.9	47.2	47.2	50.0	47.2	54.2	7.0	54.2	62.5	62.5
製造	51	41.2	42.4	41.8	44.7	41.0	43.9	44.1	42.9	42.9	42.3	42.6	46.2	43.1	▲3.1	46.4	47.4	49.0
卸売	31	34.7	36.2	38.9	39.4	40.1	39.5	41.0	43.0	37.9	38.4	39.7	40.9	39.8	▲1.1	43.0	40.9	46.2
小売	11	40.7	50.0	48.1	50.0	50.0	45.2	44.4	48.6	44.0	43.1	43.9	44.9	40.9	▲4.0	45.5	40.9	40.9
運輸・倉庫	15	35.6	32.1	42.2	40.2	45.6	39.8	43.0	33.3	42.1	38.2	38.2	44.9	41.1	▲3.8	42.2	42.2	45.6
サービス	35	39.2	38.9	45.7	42.9	43.6	48.3	44.0	44.1	45.0	46.5	46.2	46.5	44.8	▲1.7	48.1	48.1	51.4
その他	0																	

※空欄は回答社数が0のためDIを算出していない

【規模別景気DI(茨城県)】

	回答数	(%)	1 '23	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1 '24	前月比	3ヵ月後	6ヵ月後	1年後
大企業	17	8.9	43.8	40.5	43.5	44.8	42.2	40.5	41.1	41.7	42.2	44.2	41.2	44.1	44.1	0.0	45.1	44.1	45.1
中小企業	175	91.1	39.2	40.0	42.6	42.9	43.2	44.0	43.8	43.0	43.4	42.9	43.4	45.3	43.2	▲2.1	46.4	45.9	48.4
(うち小規模)	73	38.0	38.2	41.2	41.7	40.9	44.8	45.2	45.1	43.3	44.0	43.2	44.4	45.7	43.6	▲2.1	45.7	45.4	47.3
格差(大企業-中小企業)			4.6	0.5	0.9	1.9	▲1.0	▲3.5	▲2.7	▲1.3	▲1.2	1.3	▲2.2	▲1.2	0.9	2.1	▲1.3	▲1.8	▲3.3

※(%)は構成比

※「格差(大企業-中小企業)」の前月比欄は、格差の前月比増減

【調査概要(茨城県)】

期間	2024年1月18日～1月31日	
方法	インターネット調査	
対象数	回答数	回答率
456社	192社	42.1%

【お問い合わせ先】

株式会社帝国データバンク 水戸支店
〒310-0026 水戸市泉町1-2-4
水戸泉町第一生命ビル7階
TEL 029-221-3717(代)

